

# ぎ か い

ちようなん

議会だより



## 今月号の表紙

元旦の日の出と共に、野見金公園で長南和太鼓衆「こてらんねえね」の皆さまによる、心震わせる和太鼓の音を奏でていました。  
新年のスタートを切り開くような力強い演奏で、訪れた人々を魅了していました。

## CONTENTS (主な内容)

- 令和6年第4回定例議会…………… 2
- 白紙撤回を受けて…………… 3
- 町政を問う！4人の議員が一般質問…………… 3
- 長野県御代田町議会へ視察研修を行いました… 8

# 第4回 定例議会

〔会期〕 12月3日～6日  
(4日間)

## 千葉県市町村総合事務組合規約 一部を改正する規約の協議 ほか 全ての議案で 原案可決

この議会では、町長から提出された、計6議案のほか、陳情の意見書提出について審議し、原案のとおり可決しました。

また、一般質問は4人の議員が行いました。(3ページ、掲載)

### 令和6年長南町議会第4回定例議会 議決結果

議案番号	件 名	内 容	議決の結果 (※ <sup>1</sup> )
承認 第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度長南町一般会計補正予算(第3号))	衆議院の解散に伴い、実施された選挙経費について、早急に予算措置を行う必要があったため、急施を要するものと認め、専決処分したことから議会の承認を求めようとするもの (歳入歳出それぞれに1,274万7千円を追加し、予算総額を51億4,589万円に)	承認 賛(8) 否(0)
承認 第2号	専決処分の承認を求めることについて (長南町重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について)	マイナンバー法の一部改正により、健康保険等の被保険者証が令和6年12月2日から原則廃止され、マイナンバーカードに一体化されることから、本条例について急施を要するものと認め、議会の承認を求めようとするもの	承認 賛(8) 否(0)
議案 第1号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の協議について	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体である布施学校組合が、令和7年3月31日をもって解散することにより、組合を組織する地方公共団体の数が減少するため、関係地方公共団体と協議しようとするもの	原案可決 賛(8) 否(0)
議案 第2号	令和6年度長南町一般会計補正予算(第4号)について	歳入歳出それぞれに3,573万1千円を追加し、予算総額を51億8,162万1千円にしようとするもの (児童手当、小規模治山工事費、有線共聴施設維持工事費 他)	原案可決 賛(8) 否(0)
議案 第3号	令和6年度長南町ガス事業会計補正予算(第1号)について	収益的支出 714万9千円を追加 (人事異動に伴う人件費の追加)	原案可決 賛(8) 否(0)
議案 第4号	損害賠償額の決定及び和解することについて	町道水沼市野々線を自動車で走行中、直進上に町有地から傾いていた竹に接触し、相手方の車両に擦り傷が発生した事故に対し、損害賠償額の決定及び和解することについての議決を求めるもの	原案可決 賛(8) 否(0)
発議 第1号	訪問介護基本報酬の引き上げと介護報酬再改定を求める意見書の提出について	訪問介護の基本報酬を早期に引き上げ、介護事業を十分に支えられる報酬となる再改定を強く求めるため、内閣総理大臣の他、政府の関係各所へ意見書を提出するもの	原案可決 賛(8) 否(0)

※<sup>1</sup> 議長は議事進行を行うため、採決に加わりません。在職議員9名(議員定数10名)



# 複合施設（公民館）建設の 白紙撤回を受けて

議長 松野唱平

昨年、12月定例議会

で町長は、「複合施設（公民館）の建設提案を白紙に戻します」との考えを明らかにしました。

これは、11月に行われた町長との座談会や反対署名運動が、町を二分する対立構造に発展することを避けるための判断ということです。

しかし、議会は、六つの条件を付けた意見書を付して、建設場所について了承し、9月定例議会の基本計画策定の補正予算の議案を可決しています。

また、町長は「白紙撤回については、今後、議会と協議し、調整を図っていきたい」と発

言をしています。

議会は、可決した予算を町が執行できないという異常な事態を受けて、そこに至る経過と原因を明らかにし、合わせて、議会の役割と責任を検証し、議会制民主主義の担い手として、この事態に対応したいと考えています。

そして、町民の利益を守る、町民の代表機関であり、合議体である議会は、耐震化基準を満たしていない公民館に代わる複合施設建設について、民意を取り入れ、住民参加のまちづくり、町民の福祉向上のために議員間討論を深め、審議を尽くして参る所存です。

## ここが聞きたい！ 4人の議員が一般質問を行う

定例会の1日目に一般質問が行われ、4人の議員が町政について質問しました。件名について掲載いたします。

なお、一般質問は町政全般について、希望する議員が質問や提言を行うもので、制限時間は1人につき1時間です。

おおた ひさゆき  
**太田 久之** 議員

P4

- ☐ 複合施設建設は
- ☐ 建設する財源は
- ☐ 建設場所の面積は
- ☐ 持続可能な街づくりは

かとう よしお  
**加藤 喜男** 議員

P5

- ☐ 町長との座談会について
- ☐ 議案として出さないのか
- ☐ 仲宿への中央公民館移転計画について

すずき  
**鈴木 ゆきこ** 議員

P6

- ☐ 地域の防犯カメラ設置は
- ☐ 自治会の負担が少なくなる設置の推進は
- ☐ 長南町公式ラインの登録への取り組みは
- ★ 自転車用ヘルメットの公費助成

もりかわ よしのり  
**森川 剛典** 議員

P7

- ☐ 公民館が床下浸水になっていた!!（避難所の設定）
- ☐ 支援・応援できることは
- ★ DX関連の取組について



一般質問は、質問者本人の原稿をそのまま掲載しています。

☐ 印の質問は掲載された質問ですが、★印は紙面の都合により掲載していません。詳しくは、議会ホームページの会議録をご覧ください。

# 複合施設建設は

## 遅れる!! 街づくり 【複合施設建設】白紙に!!



太田久之 議員

### 問

複合施設建設にあたっての趣旨と建設場所を決めた根拠について伺います。

福祉・教育・コミュニティ機能と活性化

### 特命担当主幹

中央公民館は築50年が経過し、老朽化が進んでおり、まちづくり委員会で協議を重ね、令和4年度の答申に基づき、新たに福祉・教育・コミュニティ機能を併せ持った複合施設を中心市街地で街並みが残っている宿中に建設することが有益であ

り、かつての活気を取り戻し持続可能な街づくりであるコンパクトシティ化を目指すことを趣旨としております。

将来の街づくりを見据え、周辺が活性化していく起爆剤となり町の中心市街地である宿中の賑わいを取り戻したいと考え、建設場所を選定いたしました。

建設する財源は

### 問

複合施設建設の財源確保について伺います。

有利な条件【過疎債】

### 企画財政課長

財源については、適応する国の補助金等もないことから、非常に有利な【過疎債】という起債制度を活用します。【過疎債】は過疎

地域の指定を受けている市町村のみが活用できる特別な制度であり、起債の充当率が事業費に対して100%となつています。過疎

債では起債した借入金の返済に関し、元利償還金のうち70%が基準財政需要額に算入され、地方交付税に反映されます。

建設場所の面積は

### 問

複合施設建設用地の面積及び予定駐車台数について伺います。

中央公民館より広い

### 特命担当主幹

建設予定地の面積は約4000㎡に対し、現中央公民館は3650㎡であり、駐車台数は40台分と確認していますのでそれ以

上は確保できる見込みです。

持続可能な街づくりは

### 問

【賑わい】【活性化】は死語のように言われているが、『持続可能な街づくり』をどのように考えているか伺います。

将来を見据えたまちづくり

### 町長

各市町村は、生き残りをかけて地域を活性化し賑わいをつくり、町を元気にしようと様々な施策を展開し持続可能な街づくりに取り組んでいます。

本町においても産業、観光、教育、福祉など様々な分野で町を盛り上げ、アピールしていこうという町民の

方の動きもあります。町民の皆さんのこうした活動には、頭が下がる思いです。

行政としても、まちづくりの主役である町民の皆さんが積極的に活動できる環境をつくって、未来の長南町を確固たるものにしていきたいと考えています。そういう視点から今回の複合施設の建設を提案しております。



# 町長との座談会について

## 午前の部3名、午後の部54名



加藤喜男 議員

**問**

令和6年11月  
17日の日曜日に  
町長との座談会が開催  
されました。

参加者数、主な話題  
は何であつたかお聞か  
せください。

**企画財政課長**

10歳代から30歳代の方を対象とした午前の部の参加者数は3名で、40歳代以上の方を対象とした午後の部は54名でした。

午前の部は空き家・空き店舗の対策に係る内容が、午後の部は町中央公民館関連に関する質問、今後の取組方法などが主な話題とな

りました。

議案として出さないのか

**問**

町長はなぜ、この定例会に仲宿に建設することを正式な議案として出さなかったかお聞きします。

その都度、議案を提出していきます

**特命担当主幹**

今までどおり丁寧な行政事務事業の進め方として、議会全員協議会において建設場所について説明を行いました。その後の計画策定業務委託料の補正予算をお願いする中で、これを議案として上程させていただきました。今後、この事業を進めていく大まかな流れといたしましては、基

本計画、実施設計、続いて工事費などの順番による予算案の議案審議及び公共施設の設置及び管理に関する条例の制定に係る議案のご可決をもって進めていくものと認識しております、その都度、議案を提出していくこととなります。

仲宿への中央公民館移転計画について

**問**

先の座談会で町長は中央公民館建設計画を白紙にするという発言があつたと聞きます。

白紙とは何もなかった元の状態に戻すとか、それまでの経緯をなかったものとして元に戻すことかと思いますが、町長の思っている白紙とは、どこ時点まで戻すのかお聞きします。

全てゼロベースの仕切り直しで

**町長**

建設反対の署名運動があつたことから、今後議会と協議し、調整

を図った上で本案を白紙に戻すと申し上げました。

これは、公民館の建て替えに伴う複合施設の整備については、ゼロベースからスタートするということです。





# 地域の防犯カメラ設置は

## 相談までで設置には至っていない



鈴木ゆきこ 議員

### 問

令和6年4月  
より自治会が実  
施する、補助対象経費  
の2分の1の金額で1  
台につき10万円を限度  
とする「長南町防犯カ  
メラ設置事業補助金」  
制度ができたが、この  
制度を活用し、設置が  
できた自治会はありま  
すか。

### 総務課長

公道その他の不特定  
多数の人が往来する場  
所で、地域の防犯活動  
の一つとして防犯カメ  
ラを設置する自治会に  
対し、「長南町防犯カ  
メラ設置事業補助金交  
付要綱」を策定しまし

た。  
いくつかの自治会か  
ら相談はありまし  
たが、残念ながら最終  
的な設置までには至  
っていない状況です。

自治会の負担が少  
なくなる設置の推  
進は

### 問

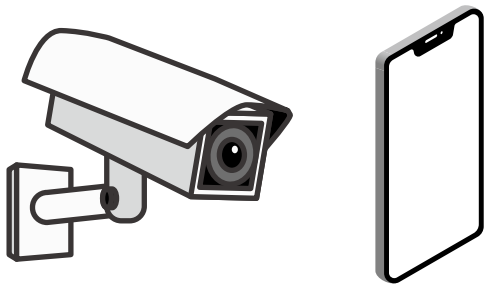
長南町安全で  
安心なまちづく  
り条例には、「町や町  
民それぞれの役割を分  
担し、連携を図りなが  
ら協働することによ  
り、安全で安心して生  
活できる町づくりを推  
進」とあります。

仕事と兼務の自治会  
役員の負担軽減を図  
り、行き止まりになる  
町道の入り口や谷津に  
入る所など、犯罪の抑  
止力や、いざという時  
の証拠になる防犯カメ  
ラの設置の推進はでき  
ますか。

### 総務課長

防犯カメラの普及  
促進に努めます

自治会が主体となる  
事で、地域住民の防犯  
意識の向上や、地域コ  
ミュニティの絆を深め  
る効果が期待できま  
す。管理の運用規程の  
整備については、ひな  
形等もあり、町が協力  
できる部分には協力を  
して、防犯カメラの普  
及促進に努めていきま  
す。



## 長南町 公式 LINE

長南町の防災情報やテレビ等のメディア情報、イベント  
情報、議会の開催日程などを即時にお届けすることができ  
る、長南町の公式 LINE アカウントを開設しております！

右記の QR コードを読み取っ  
ていただき、ぜひ「友だち登録」を  
お願いします。



### 問

長南町公式ラ  
インは、どこで  
もスマートフォンから  
情報が読み取りでき  
るので、便利な長南町公  
式ライン登録への取り  
組みはしていますか。

長南町公式ライン  
の登録への取り組  
みは

### 総務課長

町民への情報提供に  
は、早く分かり易い言  
葉で情報発信を行い、  
役場で行っている地域  
のよろず相談等の機会  
を通じて、登録の促進、  
支援をしていきます。

地域のよろず相談  
等で登録の促進、  
支援をしていく

# 公民館が 床下浸水になっていた!!

## 避難所施設の役割を担う



森川剛典 議員

### 問

公民館は令和5年9月の大雨

の時、前の山側道路、下の歩道、駐車場も入口付近も濁流で床下浸水（左写真）していました。

高い場所なら避難所として安全という考えは間違っています。

複合施設は避難所の設定をどのように考えていますか。



▲ 令和5年9月大雨の公民館の様子

### 特命担当主幹

地球温暖化による災害が頻繁に発生している現状を鑑み、避難所施設の役割を担う内容を視野に入れながら検討していきます。

### 問

超高齢化社会が現実的に進む

長南町では、自宅やその周辺、耕作放棄地となった農地、使われないう山林の管理や整備、また、道路や災害も心配される地域の河川整備などに関して、「も

支援・応援できることは

### 福祉課長

軽度生活援助事業は、今年度から実施しており、シルバー人材センターの育成及び雇用の確保と在宅高齢者の費用負担を軽減するための助成事業ですので、現段階では、シルバー人材センター以外を対象に

協力依頼を

その活動に関して、町として支援できること、応援できること、相談に乗れることを関係各課に伺います。

### 建設課長

集落道や水路は、地元自治会や隣接住所の方により行われている状況です。今年度に入り『隣接地の道路や水路の草刈りを行ってきたけれども、高齢によりできなくなったので、町のほうで行なってもらいたい』との要望が多く寄せられています。

町としては活動に伴い必要となる支援の仕方を検討していきます。

支援の仕方を検討

するとという考えやボランティアに対する支援はありません。しかし、生活支援体制整備事業の中で個別に支援方法等を検討していますので、ボランティアの活動内容と高齢者のニーズが合致すれば協力依頼を考えます。

### 産業振興課長

紹介をします

農地や農地周辺の道路、水路の草刈りなどの保全管理は多面組織総会の承認があれば、このグループが活動に参加することは可能です。また、森林整備は、山林所有者から伐採事業者の情報提供依頼があれば紹介は可能です。

現時点では直接の支援はありませんが、関係者には紹介をします。

たらい回しが：

### 副町長

相談窓口は複数の課にまたがる場合、業務のたらい回しが無いように職員に徹底しますが、さらに連携を強化し、担当の課に相談内容を確実に繋げていけるよう努めます。

# 「御代田町議会」視察研修報告



【視察日】令和6年10月24日（木） 【場 所】長野県御代田町役場

【参加者】加藤委員長、太田副委員長、森川委員、河野委員、鈴木委員、松野議長、  
今井事務局長、山本書記

【執筆者】太田副委員長（研修レポート）

## 議会広報 特別委員会 研修レポート

### 目的

本議会では、議会だよりの表紙のデザインをより良くするため、町村議会議長会広報全国コンクールの表紙デザイン部門で金賞を受賞した、長野県御代田町議会を視察し研修を行い、今後の議会広報作成に生かすことを目的とした。

### 視察内容

議会広報の作成等について

### 視察先対応者

御代田町議会（4名）

・議長

萩原謙一様

・議会運営委員長

池田るみ様

・広報公聴常任委員長

尾関充紗様

・議会事務局長

内堀淳志様

### 視察内容

御代田町議会における議会広報の作成にあたり、尾関委員長から次のとおり詳細な説明を受けた。

・1ページに1枚は写真か、イラストを入れる。

・一般質問原稿は1人800字

（理想は400字～600字）

・わかりやすく

①表紙の金賞受賞写真について

・男の子の笑顔

・写真を撮る角度

・穴あけ位置を考慮し

写真は左寄りに配置

・被写体に文字が被らない（子供の目線、表情を意識、100枚撮影）

・掲載写真について

は、2人1組が撮影を行い、その中から委員会で選ぶことにしている。（撮影許可及び掲載については了解を得ている）

また、「みよた議会だより」発行申し合わせ事項や「議会だより作成ルール」など詳細な取り決めがされており、文章の文体までが統一されていること

③広報内容について

・表紙の写真について

・以前は風景写真を掲載していた

・現在は町民を掲載している（顔の表情がわかる写真）

・町民が手にとって見てもうには（子供の写真、家族の写真、孫の写真）

・写真・決算の内訳を歳入・歳出のトータル金額のみを掲載など、議会だよりの愛読者を増やす取り組みを行っている。

・受賞作品の説明をする

尾関委員長

から担当者が変わっても根底にあるものは変わらないと感じた。

担当者の感性によって広報誌として活かされるものになるとも痛感した。

・写真・決算の内訳を歳入・歳出のトータル金額のみを掲載など、議会だよりの愛読者を増やす取り組みを行っている。

・受賞作品の説明をする

尾関委員長





## 感想レポート

### 加藤委員長

この御代田町は、軽井沢町の西側に接し、町の北部には浅間山の裾野が広がる町です。人口は16,500人ですが、移住者も多いようで、毎年100、300人程度の人口が増加している羨ましい町です。ちなみに、議員定数については14名で、前回の改選で8名の新しい議員が誕生したようです。

御代田町議会を訪れた目的ですが、本町では議会だよりの表紙のデザインに苦労することから、どこか勉強できる先はないかと協議をしていたところ、議長より「町村議会議長会広報全国コンクール」の表紙デザイン部門で金賞を受賞した御代田町はどうかとの提案があり、同町を視察先

に決めました。

御代田町で応対して下さった方々は、広報公聴常任委員会委員長と委員、事務局長と議長の4名です。両町出席者の紹介のあとに、尾関委員長から事前に提出していた質問事項について回答をしていただき、その後に質疑をさせていただきました。

主な質問事項ですが、表紙の写真についての考え方や撮影者について。また、表紙以外にも多くの人物写真があり、映る人へ承諾や誰が撮影するかなどお聞きしました。その後は広報紙全体の編集方法や映像配信の状況。また、町の状況などについてもお聞きしました。

御代田町では議会だよりの作成に当って、「議会だよりの発行申し合わせ事項」や「議会だよ

り作成ルール」が明文化されています。例えば、表紙の写真については、「人物を入れる」「目線がカメラを向いており、表情のわかる写真」「ロングよりアツプ、小より大」「複雑な写真よりシンプルなもの」をコンセプトとして取り組んでいるとの事です。

今回の視察で得たことを参考にして、議会だよりの作成方法の見直しなどを行い、多くの皆さんに見てもらえる議会だよりになるよう努めたいと思ったところです。



### 太田副委員長

議会報発行のルールが詳細に取り決められており文章の文体までが統一されていることから担当者が変わっても根底にあるものは変わらないと感じました。また、担当者の感性によって広報誌として活かされるものになるとも痛感いたしました。

「住民の方が興味を持つ」「見やすい・わかりやすい言葉」「要点のみを掲載」「笑顔の写真」等々、発行にあたっての熱意を感じました。

**森川委員**  
さすが、全国金賞、表紙も中身も素晴らしいです。議員募集のページもあり、条件にはパソコンが出来ることと書いてありました。移住者でも若くて

もトップ当選した広報委員長パワーは本物です。

視察のお土産に頂いたのは、人を笑顔にしている撮る技術です。早速、大きなかけ声や接写で試してみると、人の笑顔って良いですね！

### 河野委員

訪れた議会は、一期目の女性議員を中心とする広報委員会であつた。

その紙面は、「議員の役割を知ろう」「議員になろう」や「一般質問その後どうなった」等、さらに、表紙のパンチ穴の位置にこだわる。

そこには、議会制民主主義の担い手である自覚を、何気なく自然体でこなす議会・議員の姿が見えた。

我が議会が問われる重い課題でもある。

### 鈴木委員

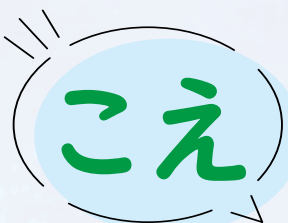
浅間山がそびえ立ち、風光明媚な立地条件に建つ御代田町役場は圧巻でした。人口増加の町は、こんなにも規模に差が出てしまうものだと思います。

議会だよりの作成ルールがある事により共通認識が図れ、全体校正が容易になり、定例会の翌月の25日発行を原則にできていると感じました。





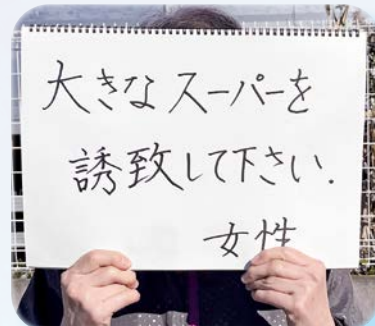
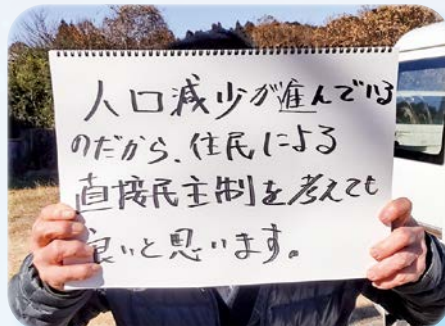
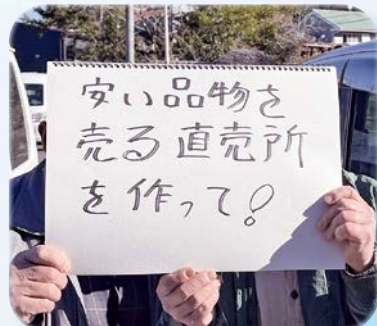
町議会議員が聞く！街頭インタビュー



# ちょうなん町民の みなさまの



議会・議員へ期待すること（やってほしいこと）を街頭インタビューしました。



今回のインタビュアーは私たちです



議長・議員が出席または参加した主な行事

〔11月〕

3日 長南フェスティバル2024

5日 芝山町議会から視察

8日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会（加藤議員）

13日 第68回町村議会議長全国大会（松野議長）

17日 東金市市制施行70周年記念式典（松野議長）

22日 千葉県町村議会議長会定例会（松野議長）

25日 長生郡市広域市町村圏組合定例会（松野議長・御園生議員）

26日 議会運営委員会

〔12月〕

2日 長生郡市負担金審議特別委員会（松野議長）

3日 第4回定例会（～6日）

9日 常任委員会（総務経済・教育民生）

〔1月〕

9日 議会広報特別委員会

11日 長生郡市広域市町村圏組合消防出初式（松野議長・御園生議員）

12日 二十歳のつどい（松野議長）

16日 議会広報特別委員会

20日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会（加藤議員）

20日 袖ヶ浦市議会へ視察

23日 議会広報特別委員会

28日 長生郡町村議会議長会視察研修（松野議長）（～29日）

30日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会（加藤議員）

次回の定例議会は、

**2月28日（金）から**

開会の予定です。

委員のひとりごと

1月6日の朝、妻が「父さん、朝ドラの時間だけど7時20分からNHKで長南保育所が映るわよ（～パチンコ）パチンコ」：長南町（笠森観音）の短い紹介が終わると「オハどんたいそう」が元氣な保育所の子どもたちで始まりました。この時、気になったのがバックに映る、赤い屋根の平屋園舎です。築50年近く経つ古い木造園舎、さすがに立派には見えません。全国に流れるなら、別棟の鉄筋園舎にすれば良かったのに：と真実を隠す？見栄張り坊になっていました。やはり、TV映りの外見より園舎の中身ですよ！『えっ、かなり傷んでいる』そうですか、そろそろ限界ですか？見映えより次世代への建替え構想が必要ですね。（森川剛典）

## 長南町議会広報特別委員会

発行責任者	松野 唱平
委員長	加藤 喜男
副委員長	太田 久之典
委員	森川 剛二
同	河野 康二
同	鈴木 ゆきこ

町ホームページに定例議会等の会議録を公開しています。

ホームページアドレス⇒ <https://www.town.chonan.chiba.jp/chousei/gikai/> （過去の議会報もご覧いただけます。）